

教育実施期間	教育名	教育項目	教育内容・国土交通省指導監督マニュアルにより	形態	対象者	実施場所	教育担当者	所要時間	備考	
4月	安全管理の取組状況自己チェック	35項目についてチェック	運輸マネージメントチェック項目より抜粋	会議	社長	社長室	安全統括管理者	120分		
	点検結果判明した問題と解決状況	解決のため対応した状況実施日	問題発生で改善完了と改善未完了を分け経費が必要な改善は社長決裁で完了する		管理職					
	運輸安全マネージメント会議	輸送の安全目標の達成状況の精査 事故等の総括・安全管理体制の見直し	計画・実施・点検・改善各項目の進捗状況より、改善が必要な項目について、次年度の目標設定をなす							
	春の全国交通安全運動 乗務員会議 ドライブレコーダーを検証し質問形式で対応を考える	重点項目の周知徹底	重点項目の周知徹底	労働条件等の意見交換会	座学・実技	全運転者	乗務員控室・現車	安全統括管理者 役員 運行管理者 乗務員教育係	120分	
		労基法、改善基準告知	労基法、改善基準告知	労働条件等の意見交換会						
		事業自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項	事業自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項	バスに係る法令、安全な運転方法						
		事業用自動車の構造上の特性(告示)	事業用自動車の構造上の特性(告示)	バスの特性に合わせた運転等						
		乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項(告示④)	乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項(告示④)	急発進、急加減速、急ハンドルは乗客に負担がかかるのでゆとりある運転等						
		旅客が乗降する時の安全を確保するために留意すべき事項(告示⑤)	旅客が乗降する時の安全を確保するために留意すべき事項(告示⑤)	乗降時の安全確保のための注意事項等						
		事業用自動車を運転する場合の心構え(告示①)	事業用自動車を運転する場合の心構え(告示①)	法令に関する事項及び運転するため基本事項等						
日常点検の方法	日常点検の方法	日常点検の方法等								
交通事故を防止するための留意すべき事項	交通事故を防止するための留意すべき事項	運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項等								
5月	ゴールデンウィーク期間中の安全確保	重点項目の周知徹底 シートベルト着用の促進 飲酒運転防止	運動実施と事故防止 バスジャック対策 不審物の確認等	点呼	全運転者		運行管理者	10分		
	安全教育	運行経路の道路状況・交通状況 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法(告示⑦)	道路情報、交通情報の把握危険箇所等 危険予測、回避の必要性等	座学	全運転者	乗務員控室	運行管理者	60分		
6月	安全教育	健康管理の重要性(告示⑩)	疾病に起因する交通事故事例の説明要因の交通事故の説明及び定期健康診断等による生活習慣病の改善を図る指導	座学	全運転者	乗務員控室	運行管理者	60分		
		異常気象時における対処方法(告示⑪)	異常気象時における対処方法(告示⑪)	運行管理者及び運転者の対処方法等	実技	全運転者	現車	整備管理者 運行管理者	90分	
		非常用信号用具、非常口、消火器の取扱い	非常用信号用具、非常口、消火器の取扱い	各車両の非常用信号用具点検及び各種非常用具の使用法の再確認						
	安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法(告示⑬)	安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法(告示⑬)	衝突被害軽減ブレーキ・運転者異常感知システム・車線逸脱警報装置等の性能等							
外部機関研修	安全運転中央研修所カリキュラム	正しい運転姿勢・中～高速域での急制動・交通危険学等	実技・座学	1名	安全運転中央研修所(茨城県ひたちなか市)	研修所講師	4日間			
7月	夏の全国交通安全運動	シートベルト着用の促進 飲酒運転防止	シートベルトの装着の案内と目視による確認 飲酒及び睡眠不足・健康状態の確認の徹底	点呼	全運転者	本社	運行管理者	10分		
	安全教育	(バス運行に係る法令) 道路運送法	運転者が遵守すべき事項 貸切バスの運行に関しては運行指示書の携行の義務	座学	全運転者	乗務員控室	運行管理者・ 整備管理者	120分		
		旅客自動車運送事業運輸規則 運行前・運行後・中間点呼等 日常点検の方法	道路状況・気象による危険性とうの指示 法律で定められた項目の確実な点検							
外部機関研修	安全運転中央研修所カリキュラム	正しい運転姿勢・中～高速域での急制動・交通危険学等	実技・座学	1名	安全運転中央研修所(茨城県ひたちなか市)	研修所講師	4日間			
8月	適性診断	運転適性に応じた安全運転	診断結果に基づき個々の運転者の特性を自覚させる指導	個別	全運転者	自動車事故対策機構	運行管理者	随時		
	健康診断	健康管理の重要性	健康診断の結果に基づき、生活習慣病の予防・改善	個別	全運転者	医療機関	運行管理者	随時		
8月	乗務員会議	ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転の指導(告示⑭)	ドライブレコーダー映像検証およびヒヤリ・ハットの共有	座学	全運転者	保険会社 社会議室	保険会社担当者 安全統括管理者 運行管理者	120分		
		ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリ・ハット体験等の自社内での共有	事故を起こさない運転等							
	小委員会	事故防止対策会議 運輸安全マネージメント会議	上期事故状況報告及び原因等の分析 上期安全管理体制の構築、維持の進捗状況	座学	会社 運転者代表	本社		60分		
9月	秋の全国交通安全運動	子どもと高齢者の安全な通行の確保 シートベルト着用の促進	歩行者最優先の再確認 車内でのマイクによる装着の案内及び目視による確認	点呼	全運転者	本社	運行管理者	10分		
	安全教育	過労防止等	労働時間の全般の基準について	座学	全運転者	乗務員 控室	安全統括 管理者	60分		
		健康管理の重要性	体調の異常を感じた場合の対応							
		輸送の安全に関する社内規定の再確認	社内規定を運転者全員に渡し再確認をなす							
運行管理者講習	運行管理に関する講習	運輸規則その他	座学	運行管理者 および補助者	講習会場	自動車事故対策機構	1日			
SASスクリーニング検査	無呼吸症候群の早期発見・対応	適齢診断時に疑いのある者及び事故発生2回以上の運転者	個別	運転者5名程度	自宅等	運輸・交通SAS 対策支援センター	1～2夜			
10月	安全教育	車両火災発生時におけるマニュアル	乗客の安全確保を主に対応策 消火器・発煙筒・三角表示板の取扱い	座学	全運転者	乗務員控室	安全統括管理者	60分		
		事業自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項(告示②)	バスに係る法令、安全な運転方法							
11月	安全教育	旅客が乗降する時の安全を確保するために留意すべき事項	乗降時の安全確保のための注意事項等	座学	全運転者	乗務員控室	安全統括管理者	60分		
		主として運行する路線若しくは経路又は営業区域における道路及び交通の状況(告示⑥)	路線又は運行経路の交通状況							
		危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法(告示⑦)	危険箇所やそれを回避するための方法等							
		運転者の運転適性に応じた安全運転(告示⑧)	診断結果により、運転のくせ等に対する指導							
12月	年末・年始輸送安全総点検	早期、夕暮れ時、夜間における交通事故防止 飲酒運転の根絶等	3ライト運動と夜行反射材の着用 飲酒及び睡眠不足・健康状態の確認の徹底	点呼	全運転者	本社	運行管理者	10分		
	乗務員面談	2025年1年間の事故等の反省	個々の運転者実績等	個別	全運転者	社長室	取締役 運行管理者	30分		
	小委員会	事故防止対策会議 運輸安全マネージメント会議	下期交通事故及び原因究明等 安全管理体制の構築、維持の進捗状況	座学	会社 運転者代表	本社	安全統括管理者	90分		
	普通救命講座	AED使用等 2回に分けて実施	鹿児島市消防局による講習会	実地	全運転者	乗務員 控室	鹿児島市消防 職員	180分		
	運転実技訓練	乗客の安全確保 雪道・雨天時の走行方法 ドア開閉時の安全確認	急発進、急加減速、急ハンドルは乗客に負担 シートベルト装着の徹底 積雪時・雨天時のスリップ事故と車間距離等 乗降口扉の開閉操作と安全確認	実技	全運転者	現車	運行管理者 整備管理者	240分		
1月	安全教育	交通事故に係る運転者生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法(告示⑨)	交通事故の生理的・心理的要因等(過労・飲酒・運転技能の過信)	座学	全運転者	乗務員	安全統括管理者	60分		
		異常気象時における対処方法	運行管理者及び運転者の措置等							
		非常用信号用具、非常口、消火器の取扱い(告示⑫)	三角停止板・発煙筒・消火器の使用等							
2月	安全教育	異常事態発生時における自動車の安全確保に関する措置	異常事態の定義 情報伝達 運行管理者・運転者の取るべき措置 運行の安全に関する措置基準	座学	全運転者	乗務員 控室	安全統括管理者	60分		
	内部監査	事業者の安全管理体制の構築 改善における取組の適合性有効性の確認	安全管理体制に係るPDCAサイクルのCHECKの確認							役員安全統括 内部監査要員
3月	安全教育	交通事故を起こさないための防衛運転方法	当年度発生事故を精査・検証	座学	全運転者	乗務員控室	全員	120分		
	労働条件労使協定 安全教育	安全運行のための労使協定 春季全国火災予防運動	36協定締結 車両火災予防の重点的な実施項目	座学	運転者	乗務員	安全統括管理者	60分		